

ハーモニー



ハーモニーは、調和・一致・和合等を意味します。男女が人間として生き方において、また社会のあらゆる分野における活動において、対等の立場に立って調和してゆこうという意味が込められています。

当市民会議は昨年度より、小グループ活動を開始しています。昨年8月に開催した「災害・イザというとき～女が目線、男が目線～」の公開学習会から「防災グループ」が誕生しました。そして本年度は、新たな事業も含め6グループで活動を進めることになりました。会員の皆様には関心のあるグループに幾つでも参画していただき、小回りが効く小グループによって、自由で楽しめる活動を進めてまいります。

また、南魚沼市市制施行10周年記念の事業として6月29日に「家庭で地域で組織でのリーダーの生き方」と題し、佐々木常夫氏の講演会も予定しております。家庭・地域・組織で男女が互いに責任を分担し、思いやりをもって協力し合う事は、広い視野で多様な生き方を認め合う社会に繋がると考えます。

その意味でも大勢の皆様から参加をいただき、みんなで「ずうっと住みたい南魚沼市！」を目指していきましょう。今後もハーモニーの活動にご理解とご協力を宜しくお願い致します。

南魚沼市男女共同参画推進市民会議 会長 田中せつ子



《平成25年度ハーモニー活動報告》



- 6月 総会：講演会「教えて！病児保育のこと」（講師：高野久美子氏）
- 6月 市民会議だより「ハーモニー第7号」発行
- 8月 災害対策学習会「災害・イザというとき～女が目線、男が目線～」
(講師：F & Mながおか市民会議代表：「女たちの震災復興」を推進する会代表 樋熊憲子氏)
- 9月～ 防災グループ活動：「浦佐川原町区災害マップ作り」
- 10月 八色の森市民まつり：啓発ブース出店
- 1月 ワークライフバランス講演会参加（研修として）
- 3月 公開学習会：県政出前講座「男女共同参画ってなあに？」（講師：新潟県男女平等社会推進課）
啓発活動：紙芝居「ある日の南魚沼家」



《平成26年度活動計画》



- 5月 総会：公開学習会「災害・イザというときパート2～区長さんが語る 地域で身をを守ろう～」
- 6月 市民会議だより「ハーモニー第8号」発行
- 6月29日 市制施行10周年記念 講演「家庭で地域で組織でのリーダーの生き方」
(講師：(株)佐々木常夫マネージメントリサーチ代表 佐々木常夫氏)
- 7月～ 防災グループ活動：災害マップの周知啓発活動
- 10月 八色の森市民まつり：啓発ブース出店
食グループ活動：食の学習会、調理実習
活動拠点づくりグループ：市内市民団体へ活動拠点アンケート実施
- 随時 会議、研修会、紙芝居等による啓発活動、庁内推進会議との情報交換会

ハーモニー公開学習会報告

25年度は活動のテーマを「防災」にして、過去の中越地震や中越沖地震災害時の教訓や展開、また市内水害時の教訓から生まれた災害対策など、様々な視点での活動をしてきました。

◆ 『災害・イザというとき～女の目線、男の目線～』 平成25年8月10日実施

講師にF&Mながおか市民会議代表、「女たちの震災復興」を推進する会代表 樋熊憲子氏を迎え、中越大震災での経験談、東日本大震災後に訪ねた現地では中越地震での教訓が活かされている部分と、活かされずに不自由な避難生活を過ごした事例などを聞くことができました。

中でも、避難生活では女性特有の問題の気遣いに対し、周囲の認識がおおいに必要という興味深い話がありました。

また、現在の活動として長岡市と協力し、日中の時間帯には、小さい子どもを持つ親や高齢者の避難経路の確認を行っているなど、今後の参考になる貴重なお話が聞けました。



<災害用伝言ダイヤル(171)>

大災害の時に、被災地との通話が困難になった場合、災害用伝言ダイヤルが使用できます。

録音する時

171-1-被災地内のNTTの自宅電話番号-録音

再生する時

171-2-被災地内のNTTの自宅電話番号-再生

利用可能な端末 ◆携帯電話・PHSからも利用可能

◆録音時間1伝言30秒以内

毎月1日(1月1日以外)には体験利用ができます

<参加者の感想から>

・実績のある話なので話に説得力がありました。身近なところから取り組まれているのが良いと思いました。

・行政と市民と一緒に学習、視察し、情報を共有したワーキンググループで条例づくりをしていかれたプロセスが参考になりました。

<災害から地域を守ろう>

- ・ハザードマップを確認…災害ごとに危険な場所は異なります。
地域の危険箇所を知りましょう
- ・最寄りの避難場所の確認…どのような時にどこに避難するのか確認しましょう
- ・避難ルートを確認…自宅から、職場からなど、安全なルートを知りましょう
- ・情報伝達手段の確認…安否確認のために、手段を確認しましょう(上記参考)
- ・地域に避難の助けが必要な人がいるか確認…お年寄り、身体の不自由な方などが住んでいるのか知りましょう





『災害・イザというときパート2～区長さんが語る 地域の力で身を守ろう～』

平成 26 年 5 月 1 1 日 実施

災害時は「遠い親戚より近くの他人」。

ではどうすれば「近くの他人」と力を合わせて命を守ることができるのか？

防災グループでは、浦佐川原町の区長さんに「川原町4班の災害マップ作りを一緒に作成しませんか？」とお願いしました。川原町は浦佐駅東側に位置し、名前のとおり魚野川河川敷に沿っている地区です。三年前の水害で大半の世帯が被害を受けているので災害の怖さを身にしみて感じています。H25年度の区長小島康義さんから、「良いことだ。協力しましょう。」と心強いお返事をいただきました。早速班内15世帯の皆さんにお声をかけ、区長さんよりマップ作りの趣旨を説明していただき、皆さんから賛同を得ました。白地図を作りその中に入れる必要な情報を女性・男性・高齢者・障がい者・乳幼児を持つ世帯の方と今後話し合う予定です。年度が変わり、新区長の石田典彦さんもこの活動を継続して協力して下さっています。石田区長さんは一昨年まで消防署にお勤めの方です。フットワークの軽い前区長さん、専門的知識をお持ちの新区長さん、素晴らしいチームワークで災害マップ作りに協力していただきました。

5月11日（日）の学習会では、川原町新旧区長さんにマップ作りの経過、ご苦勞、今後の災害マップ活用についてご講演いただきました。その内容は誰もが関心のあることで、参加者から多くの質問・意見が出され、大変有意義な学習会となりました。講演後「近くの他人」と力を合わせるためには、日頃のコミュニケーションが大切なのだと感じました。



＜参加者の感想から＞

災害を自分のこととして考えにくい。どの程度の時、どのようにという判断はむずかしいが、災害ごとのマップの必要性を感じました。我が家でも特に夜の災害の安全と1人での時の避難について話し合い、確認したいと思いました。



つぶやき

地域防災の要ともいえる南魚沼市消防団に、今春、「女性部」が誕生しました。主な活動は、高齢者世帯の防火訪問、幼稚園・保育園での防火指導、防火パレード・演習・訓練への参加、応急手当の普及活動。ただいま女性消防団員を大募集中。市内在住で18歳以上の健康な女性の皆さん、「女性ヂカラ」を発揮してみませんか。お問い合わせは消防本部消防庶務課 782-0860。

6月23日から29日までの1週間は「男女共同参画週間」。今年のキャッチフレーズは「家事場のパパヂカラ」（山口県の野田学園 平成25年度4年C組の皆さん）。内閣府が「男性が、企業人としても家庭人としても豊かな生活をおくるために、長時間労働を減らして、女性と共に家事・育児・介護・地域活動に関わりたくなるようなキャッチフレーズ」を募集して、審査の結果選ばれた最優秀作品です。南魚沼市に「パパヂカラ」を発揮する男性が増えますように。



南魚沼市市制施行10周年記念

佐々木常夫氏 講演会「家庭で地域で組織でのリーダーの生き方」

全国的に活躍の人気講師・佐々木常夫さんの講演を聞いて、その生きざまから「情熱と自信」をいただき、各々、家庭や地域、組織のなかでそれを十分に発揮できる社会を築いていきたいと思えます。ハーモニーのテーマである「性別にかかわらず、その個性と能力を発揮して」「女（ひと）と男（ひと）みんなでつくろう！ずうっと住みたい南魚沼市」を将来世代へ引き継いで行くことを願っています。

講演会では、みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

日時：6月29日（日）13：30～15：15（会場13：00）

場所：南魚沼市市民会館多目的ホール

講師：佐々木常夫氏

（株式会社佐々木常夫マネージメント・リサーチ代表、株式会社東し経営研究所特別顧問）

託児：生後6ヶ月から小学生 一人200円（要予約・締切 23日（月））

参加費：入場無料（要整理券）

整理券取扱所：ハッピーパートナー企業登録事業所、市民会館、
南魚沼市役所企画政策課、大和・塩沢市民センター、大和・塩沢公民館
大和・六日町・塩沢商工会、男女共同参画会員、他

主催：南魚沼市男女共同参画推進市民会議 後援：南魚沼市

連絡先：090-3403-4299（豊田）

ハッピー・パートナー企業になりませんか？

新潟県では、男女がともに働きやすく、仕事と家庭生活などが両立できるよう職場環境を整えたり、女性労働者の育成・登用などに積極的に取り組む企業などを県独自の「ハッピー・パートナー企業」として登録し、その取り組みを支援しています。

《登録要件》

- 働き方を見直し、男女が共に働きやすい職場環境づくりの取組
- 仕事と家庭・その他の活動が両立できるようにするための取組
- 女性の能力を活かすための取組



《お問い合わせ》

新潟県庁

男女平等社会推進課

電話：025-280-5141

《南魚沼市のハッピー・パートナー登録企業》

医療法人社団 萌気会／社会福祉法人 桐鈴会／高橋建設(株)／(株)我伊野建設／塩沢信用組合
南魚沼市／(株)島田組／魚沼みなみ農業協同組合／桜井建設(株)／医療法人 齋藤記念病院
(有)吉田電気／(資)五十沢建設 (平成26年4月現在)

ハーモニー第8号 H26.6.15 発行

編集：南魚沼市男女共同参画推進市民会議

事務局：南魚沼市総務部企画政策課 電話 025-773-6672

ご意見・ご感想は、年齢・性別をご記入のうえ、メールで「danjo2011@yahoo.co.jp」まで。